

毎日新聞西部社会事業団だより

第99号 2017年11月

発行所 〒802-8651
北九州市小倉北区紺屋町13-1
(公財)毎日新聞西部社会事業団
発行人 瀬尾 健悟
電話 093-551-6675 ファクス 093-541-8009
E-mail: s-maiswf@cotton.ocn.ne.jp
郵便振替 01770-2-40213
URL http://www.mainichi.co.jp/seibu_shakaijigyo/

表彰されたのは▽子どもの虐待の早期発見と虐待のない育児を支援する社会福祉法人「子ども虐待防止センター」(67)▽障害者が自ら働く場を作り出す「企業授産」という独自理念で活動する社会福祉法人「北海道光生舎」(北海道赤平市、高江智和理(ちおり)理事長)。丸山昌宏・東京社会事業団理事長(毎日新聞社社長)が賞牌と賞金(各100万円)を手渡した。それぞれの顕彰理由などは次の通り。

47回 毎日社会福祉顕彰贈呈



毎日社会福祉顕彰の表彰を受けた(左から)「子どもの虐待防止センター」の片倉昭子理事、江頭邦子さん、「北海道光生舎」の高江智和理さん

第47回毎日社会福祉顕彰

2団体1個人を表彰

福祉の向上に尽くした個人や団体を表彰する第47回毎日社会福祉顕彰(毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団主催、厚生労働省、全国社会福祉協議会後援)の贈呈式が10月11日、東京都千代田区のパレスサイドビルであり、2団体と1個人が表彰された。

表見と虐待のない育児を支援するため、1991年に設立。民間団体の先駆けとして、電話相談の傍ら、児童相談所との連携を積極的に進めた。さらに育児に悩む親への支援、子どもと養育者

の愛着形成プログラムや、医師を対象に性虐待を受けた子どもの診察トレーニングを行うなど幅広く活動を展開してきた。

◇江頭邦子さん

難病患者の社会参加を後押しする作業所を2002年、佐賀県で初めて開設した。患者に寄り添った活動を続け、2つの特定非営利活動法人も設立。昨年は患者同士が情報交換できるサポートセンターを開いた。

た。自らも(こうげん)病が判明し、体に痛みを抱えながらも家事や仕事をした経験を原動力にしている。

◇社会福祉法人「北海道光生舎」

炭鉱事故で負傷した労働者らの自立支援のため、1956年に父(故人)が創業したクリーニング業を、高江智和理事長が障害者自ら働く場を作り出す「企業授産」という独自の理念と共に受け継いだ。二般企業と競い合いたいとしてビジネス的視点で福祉施設の運営まで幅広く手がけ、利益を働く障害者に還元している。

聾学校の生徒ら親睦深める

第52回九州地区聾(ろう)学校体育・文化連盟佐賀大会(同連盟主催、毎日新聞社など後援)が10月5～6日、佐賀市であり、九州・沖縄のろう学校13校の中学部・高等部の生徒ら約300人が参加した。大会は1966年から毎年各県持ち回りで開催されている。県総合体育館であった総合開会式で、同連盟会長の中島慎一・佐賀県立ろう学校長が「大会を通して皆さんが成長されることを期待しています」とあいさつ。選手を代表し、同校中学部3年の野口真哉さんと同2年の坂村侑哉さんが「日ごろの準備や練習の成果を発揮し、交流会では親睦を深



め、陸上競技では全力を出して競い合うことを誓います」と宣誓した。会場では、各校の生徒らが制作した絵画や書道などを展示する作品展も開催＝写真。参加者は創作ダンス観賞やゲームを通じて交流を深めた。

歳末恒例チャリティー即売会

★ 今年も小倉、山口、福岡で開催 ★

全国の著名な画家や陶芸家などから寄贈された作品を一堂に集めて開く歳末チャリティー「全国寄贈書画・陶工芸品即売展」は、今年も北九州市(小倉)、山口市、福岡市の3会場で、12月の第1、第2、第3土・日曜の各2日間開催します。師走の恒例行事として例年、800人前後の皆さんから約1300点の多彩な作品が寄贈され、多くの美術愛好家をはじめ多くの方に喜ばれています。

チャリティー即売展は、通常の寄付金だけではまかない切れな社会福祉事業資金を確保するため、歳末助け合い募金「愛の義援金」とともに開いています。作品の価格は、寄贈していただく先生方の特別の計らいで、市価よりもかなりお求めやすくなっており、優れた作品を入手できるチャンスです。毎年、山口・九州各県などから訪れた皆さんでにぎわいます。

今年も洋画、日本画、版画、書、陶芸、彫刻・工芸、高僧、文化・芸能人、漫画家など、各界の著名作家ら3000人近い方々に出品をお願いしました。出品して下さる先生方は、人間国宝を含む超一流の作家をはじめ、国内のみならず世界を舞台に活躍する人気作家、若手ながら高い評価を受けている新鋭作家などです。ファンならずとも見逃せない作品が並びます。

各会場の販売は▽その場で作品をお渡しする一般即売▽2日目の午前11時半に締め切る入札販売——の二つの方式で行います。この機会にぜひ会場にお越し下さいますよう、お待ちしております。

◆2017年度の日程と会場◆

【北九州会場】

日時 12月2日(土) 9時半～17時、3日(日)10時～16時
場所 北九州市小倉北区紺屋町13-1
毎日西部会館5階大ホール及び中ホール

【山口会場】

日時 12月9日(土)10時～18時、10日(日)10時～15時
場所 山口市中市町3-3
山口井筒屋5階催場

【福岡会場】

日時 12月16日(土) 9時半～17時、17日(日)10時～15時
場所 福岡市中央区天神1-1-1
アクロス福岡2階・交流ギャラリー

※ご注意……山口、福岡会場の2日目は15時までです。

【年度末北九州会場】

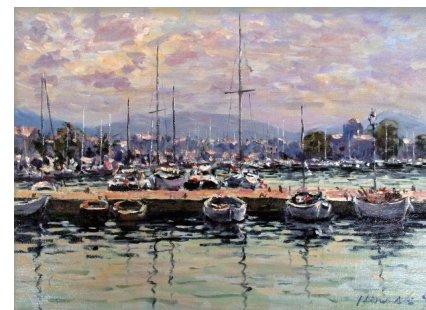
日時 18年3月3日(土) 9時半～16時
場所 北九州市小倉北区紺屋町13-1
毎日西部会館5階大ホール



▼寄せられた作品の一部(敬称略)▼



ちばてつや「矢吹丈」



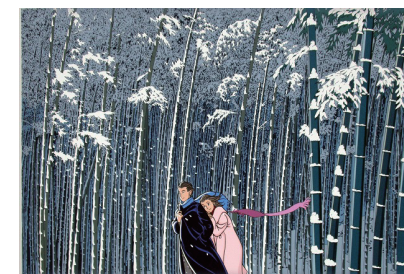
佐伯浩「朝の港」



黒木国昭「蓋物 金彩象嵌・光琳」



田村仁美「浅春に咲く」



わたせせいぞう「向かう明日ー雪の竹林」